

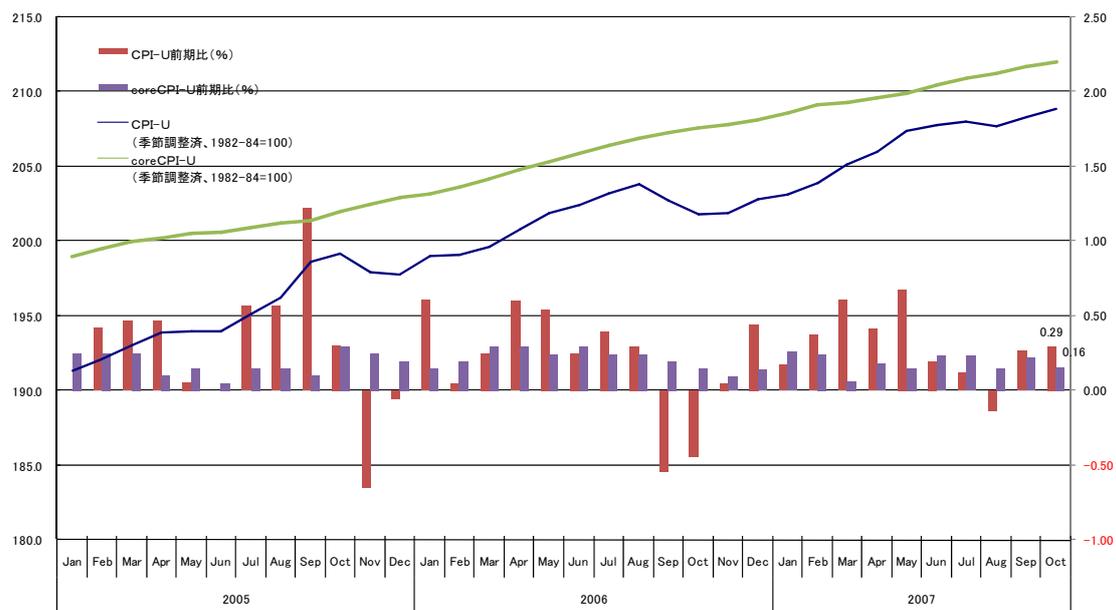
## 米国経済点描 (2007. 11. 19)

### ～物価指数～

11月15日と14日に米国労働省労働統計局（BLS）は2007年10月の消費者物価指数及び卸売物価指数を公表した。10月の全都市消費者の消費者物価指数（季節調整済）は、9月から前月同様に0.3%上昇した。前年同月比では2.8%の上昇率となった。また、食料及びエネルギーを除くコアインフレ率は0.2%上昇した。これは年率に直すと3.0%の上昇に相当し、FRBが許容の上限とする2%を超えている。物価上昇が目立つのは、エネルギー関連で、エネルギー指数が1.4%上昇している。

一方、卸売物価指数は、最終財及び中間財ともに、9月から両方とも0.1%上昇している。卸売物価指数の上昇は前月に比べると穏やかになってきている。

消費者物価指数(都市部消費者)



出所: 労働統計局資料をもとにアクシスリサーチ研究所作成

○お問合わせ先○  
 株式会社アクシスリサーチ研究所 〒107-0052 東京都港区赤坂渡辺ビル4F  
 TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771 E-mail [contact@axis-research.co.jp](mailto:contact@axis-research.co.jp)